



2019年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年5月7日

上場取引所 東

上場会社名 ヤマハ発動機株式会社
 コード番号 7272 URL <https://global.yamaha-motor.com/jp/ir/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 日高 祥博
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 松下 貴彦 (TEL) 0538-32-1144
 四半期報告書提出予定日 2019年5月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第1四半期の連結業績（2019年1月1日～2019年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第1四半期	429,349	5.9	35,920	△12.8	37,542	△6.5	28,338	△12.5
2018年12月期第1四半期	405,568	5.1	41,188	10.5	40,148	△1.7	32,389	2.0

(注) 包括利益 2019年12月期第1四半期 41,562百万円 (173.3%) 2018年12月期第1四半期 15,205百万円 (△30.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第1四半期	81.15	—
2018年12月期第1四半期	92.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第1四半期	1,512,620	707,115	44.3
2018年12月期	1,420,854	695,743	46.3

(参考) 自己資本 2019年12月期第1四半期 669,655百万円 2018年12月期 657,474百万円

(注) 当第1四半期より表示方法の変更を行っており、2018年12月期は遡及適用後の数値です。詳細は、添付資料2ページ

「1. サマリー情報（注記事項）に関する事項 追加情報」に記載のとおりです。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	45.00	—	45.00	90.00
2019年12月期	—	—	—	—	—
2019年12月期（予想）	—	45.00	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想（2019年1月1日～2019年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,700,000	1.6	133,000	△5.5	135,000	△2.2	85,000	△9.0	243.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) ①の詳細は、添付資料2ページ「1. サマリー情報（注記事項）に関する事項 会計方針の変更」に記載のとおりです。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2019年12月期 1 Q	349,914,284株	2018年12月期	349,914,284株
2019年12月期 1 Q	684,030株	2018年12月期	683,554株
2019年12月期 1 Q	349,230,458株	2018年12月期 1 Q	349,232,322株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点において入手可能な情報に基づき、当社が合理的であると判断した見通しであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、経営環境の変化、市場の需要動向、為替の変動等のリスク、不確実性等の要因により、大きく異なる可能性があります。リスク、不確実性等の要因に関する詳細は、当社の第84期有価証券報告書（2019年3月28日提出）に記載しています。